

届出

[平成22年度設置]

計画の区分：学部^{注1}の学科の設置

注1

京都外国語大学 外国語学部 国際教養学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 京都外国語大学
平成22年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1.	調査対象大学等の概要等	
(1)	設置者	1
(2)	大学名	1
(3)	大学の位置	1
(4)	管理運営組織	1
(5)	調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等	2
(5)-①	調査対象学部等の名称、定員	2
(5)-②	調査対象学部等の入学者の状況	2
(5)-③	調査対象学部等の在学者の状況	2
(5)-④	調査対象学部等の退学者等の状況	3
2.	授業科目の概要	
(1)	授業科目表	4
(2)	授業科目数	15
(3)	未開講科目	16
(4)	廃止科目	16
(5)	授業科目を未開講又は廃止としたことに係る 「大学の所見」及び「学生への周知方法」	16
(6)	「届出時の計画の授業科目数の計」に対する 「未開講科目と廃止科目の計」の割合	16
3.	施設・設備の整備状況、経費	17
4.	既設大学等の状況	18
5.	教員組織の状況	
(1)	担当教員表	19
(2)	専任教員数	43
(3)	専任教員辞任等の理由	44
(4)	専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	44
6.	留意事項に対する履行状況等	45
7.	その他全般的事項	
(1)	設置計画変更事項等	46
(2)	教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)	46
(3)	自己点検・評価等に関する事項	48
(4)	情報提供に関する事項	49

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 京都外国語大学

(2) 大学名

京都外国語大学

(3) 大学の位置

〒615-8558

京都府京都市右京区西院笠目町6番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(モリタ ヨシカヅ) 森田 嘉一 (昭和51年9月)		
学長	(ホリカワ テツシ) 堀川 徹志 (平成14年8月)		
学部長	(クボ テツオ) 久保 哲男 (平成18年4月)		
学科長等	(クレイグ スミス) クレイグ スミス (平成22年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
外国語学部 国際教養学科 学士(文学)	4年	60人	3年次 4人	248人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	(-) 60人	()人	()人	()人	1.25倍	
志願者数	(-) 714	()	()	()		
受験者数	(-) 699	()	()	()		
合格者数	(-) 168	()	()	()		
B 入学者数	(-) 75	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.25	()	()	()		

- (注) ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	備 考
1年次	[-] 75	[]	[]	[]	
2年次	/	[]	[]	[]	
3年次	/	/	[]	[]	
4年次	/	/	/	[]	
計	[-] 75	[]	[]	[]	

- (注) ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度	計 [-] 0	(累積)計 [-] 75	[-] % 0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 75人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	(累積)計 []	[] % %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
(主な退学理由)			
平成24年度	計 []	(累積)計 []	[] % %
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度	計 []	(累積)計 []	[] % %
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人		
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

<外国語学部 国際教養学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第2外国語基礎科目	基礎スペイン語	1前		2							
	スペイン語Ⅰ-1	1後		1							
	スペイン語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎フランス語	1前		2							
	フランス語Ⅰ-1	1後		1							
	フランス語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎ドイツ語	1前		2							
	ドイツ語Ⅰ-1	1後		1							
	ドイツ語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎ポルトガル語	1前		2							
	ポルトガル語Ⅰ-1	1後		1							
	ポルトガル語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎中国語	1前		2							
	中国語Ⅰ-1	1後		1							
	中国語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎イタリア語	1前		2							
	イタリア語Ⅰ-1	1後		1							
	イタリア語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎アラビア語	1前		2							
	アラビア語Ⅰ-1	1後		1							
	アラビア語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎オランダ語	1前		2							
	オランダ語Ⅰ-1	1後		1							
	オランダ語Ⅰ-2	1後		1							
	基礎コリア語	1前		2							
	コリア語Ⅰ-1	1後		1							
	コリア語Ⅰ-2	1後		1							
基礎ロシア語	1前		2								
ロシア語Ⅰ-1	1後		1								
ロシア語Ⅰ-2	1後		1								
小計(30科目)		—	0	40	0	0	0	0	0	0	
第2外国語研究科目	スペイン語1(2言語同時学習ES)*	2前		2							
	スペイン語2(2言語同時学習ES)*	2後		2							
	スペイン語Ⅱ-1	2前		1							
	スペイン語Ⅱ-2	2前		1							
	スペイン語Ⅲ-1	2後		1							
	スペイン語Ⅲ-2	2後		1							
	フランス語1(2言語同時学習EF)*	2前		2							
	フランス語2(2言語同時学習EF)*	2後		2							
	フランス語Ⅱ-1	2前		1							
	フランス語Ⅱ-2	2前		1							
	フランス語Ⅲ-1	2後		1							
	フランス語Ⅲ-2	2後		1							
	ドイツ語1(2言語同時学習EG)*	2前		2							
	ドイツ語2(2言語同時学習EG)*	2後		2							
	ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							
	ドイツ語Ⅱ-2	2前		1							
	ドイツ語Ⅲ-1	2後		1							
ドイツ語Ⅲ-2	2後		1								
ポルトガル語1(2言語同時学習EP)*	2前		2								
ポルトガル語2(2言語同時学習EP)*	2後		2								

*の「2言語同時学習」は、英語を基軸に同一内容の教材を用いて同時に二言語を学ぶ科目

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
第2外国語研究科目	ポルトガル語Ⅱ－1	2前		1							
	ポルトガル語Ⅱ－2	2前		1							
	ポルトガル語Ⅲ－1	2後		1							
	ポルトガル語Ⅲ－2	2後		1							
	中国語1（2言語同時学習EC）*	2前		2							
	中国語2（2言語同時学習EC）*	2後		2							
	中国語Ⅱ－1	2前		1							
	中国語Ⅱ－2	2前		1							
	中国語Ⅲ－1	2後		1							
	中国語Ⅲ－2	2後		1							
	イタリア語1（2言語同時学習EI）*	2前		2							
	イタリア語2（2言語同時学習EI）*	2後		2							
	イタリア語Ⅱ－1	2前		1							
	イタリア語Ⅱ－2	2前		1							
	イタリア語Ⅲ－1	2後		1							
	イタリア語Ⅲ－2	2後		1							
	アラビア語Ⅱ－1	2前		1							
	アラビア語Ⅱ－2	2前		1							
	アラビア語Ⅲ－1	2後		1							
	アラビア語Ⅲ－2	2後		1							
	オランダ語Ⅱ－1	2前		1							
	オランダ語Ⅱ－2	2前		1							
	オランダ語Ⅲ－1	2後		1							
	オランダ語Ⅲ－2	2後		1							
	韓国語Ⅱ－1	2前		1							
	韓国語Ⅱ－2	2前		1							
	韓国語Ⅲ－1	2後		1							
	韓国語Ⅲ－2	2後		1							
	ロシア語Ⅱ－1	2前		1							
ロシア語Ⅱ－2	2前		1								
ロシア語Ⅲ－1	2後		1								
ロシア語Ⅲ－2	2後		1								
小計（52科目）		—	0	64	0	0	0	0	0	0	
第3外国語科目	タイ語Ⅰ	2・3前		1							
	タイ語Ⅱ	2・3後		1							
	ベトナム語Ⅰ	2・3前		1							
	ベトナム語Ⅱ	2・3後		1							
	インドネシア語Ⅰ	2・3前		1							
	インドネシア語Ⅱ	2・3後		1							
	インド語Ⅰ	2・3前		1							
	インド語Ⅱ	2・3後		1							
	トルコ語Ⅰ	2・3前		1							
	トルコ語Ⅱ	2・3後		1							
	ギリシア語Ⅰ	2・3前		1							
	ギリシア語Ⅱ	2・3後		1							
	ラテン語Ⅰ	2・3前		1							
	ラテン語Ⅱ	2・3後		1							
小計（14科目）		—	0	14	0	0	0	0	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通基礎科目	情報技術の実践	1前	2								
	健康を考える	1前		2							
	健康生活の営み	1後		2							
	論理的文章の読解	1前		2							
	論理的文章の作成	1後		2							
	日本語を知る	1前		2							
	日本語を問う	1後		2							
	世界の諸宗教	1前		2							
	人類学を学ぶ	1前		2							
	ヒト・社会・文化	1後		2							
	考古学を学ぶ	1前		2							
	考古学の今	1後		2							
	民俗学を学ぶ	1前		2							
	民衆と伝承	1後		2							
	地理学を学ぶ	1前		2							
	日本史の見方	1前		2							
	日本史に学ぶ	1後		2							
	世界史の見方	1前		2							
	世界史に学ぶ	1後		2							
	欧米の歴史	1前		2							
	欧米の文化	1後		2							
	アジアの歴史	1前		2							
	アジアの文化	1後		2							
	現代社会の見方	1前		2							
	現代と社会	1後		2							
	ジェンダーを考える	1前		2							
	ジェンダーと社会	1後		2							
	メディアと言語	1前		2							
	メディアと社会	1後		2							
	同和教育と人権	1前		2							
	多文化理解と人権	1後		2							
	政治学の基礎	1前		2							
	政治学と現代	1後		2							
	国際政治学の基礎	1前		2				1			
	国際政治学を学ぶ	1後		2				1			
	ミクロ経済の基礎	1前		2							
	マクロ経済の基礎	1後		2							
	法学を学ぶ	1前		2							
	法と社会	1後		2							
	日本国憲法 1	1前		2							
	日本国憲法 2	1後		2							
	国際法の仕組み	1前		2							
	国際法の課題	1後		2							
	情報数学	1前		2							
	数学に親しむ	1前		2							
	数学を知る	1後		2							
	人間行動学	1前		2							
自然を知る	1前		2								
自然を考える	1後		2								
生命の仕組み	1前		2								
生命の成り立ち	1後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通基礎科目	宇宙の科学	1前		2								
	地球の科学	1後		2								
	言語の仕組み	1前		2								
	言語の成り立ち	1後		2								
	芸術に親しむ	1前		2								
	芸術と社会	1後		2								
	キャリアデザインを考える	1前・後		2			1					
	小計（58科目）	—	2	114	0	0	3	0	0	0		
全学共通研究科目	民主政治と現代社会Ⅰ	2前		2								
	民主政治と現代社会Ⅱ	2後		2								
	財政の仕組みⅠ	2前		2								
	財政の仕組みⅡ	2後		2								
	金融の仕組みⅠ	2前		2								
	金融の仕組みⅡ	2後		2								
	国際経済の仕組み	2前		2								
	国際経済と日本	2後		2								
	国際政治史Ⅰ	3前		2			1					
	国際政治史Ⅱ	3後		2			1					
	国際経済史Ⅰ	3前		2								
	国際経済史Ⅱ	3後		2								
	経済原論Ⅰ	3前		2								
	経済原論Ⅱ	3後		2								
	国際社会と地域1（欧州）Ⅰ	2春		2								
	国際社会と地域1（欧州）Ⅱ	2秋		2								
	国際社会と地域2（ロシア東欧）Ⅰ	2春		2								
	国際社会と地域2（ロシア東欧）Ⅱ	2秋		2								
	国際社会と地域3（北米）Ⅰ	2春		2								
	国際社会と地域3（北米）Ⅱ	2秋		2								
	国際社会と地域4（南北問題）Ⅰ	2春		2								
	国際社会と地域4（南北問題）Ⅱ	2秋		2								
	国際社会と地域5（アジア）Ⅰ	2春		2								
	国際社会と地域5（アジア）Ⅱ	2秋		2								
	国際経済と地域1（欧米）Ⅰ	2前		2								
	国際経済と地域1（欧米）Ⅱ	2後		2								
	国際経済と地域2（途上国）Ⅰ	3前		2								
	国際経済と地域2（途上国）Ⅱ	3後		2								
	現代文明論Ⅰ	2前		2								
	現代文明論Ⅱ	2後		2								
	国際関係研究ゼミⅠ	3前		2								
	国際関係研究ゼミⅡ	3後		2								
	国際関係研究ゼミⅢ	4前		2								
	国際関係研究ゼミⅣ	4後		2								
	宗教と人間Ⅰ	2前		2								
	宗教と人間Ⅱ	2後		2								
	スポーツ文化論Ⅰ	2前		2								
	スポーツ文化論Ⅱ	2後		2								
	キリスト教世界の思想と社会	2前		2								
	イスラム世界の思想と社会	2後		2								
ヨーロッパの美術Ⅰ	2前		2									
ヨーロッパの美術Ⅱ	2後		2									
ヨーロッパの哲学Ⅰ	2前		2									
ヨーロッパの哲学Ⅱ	2後		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通研究科目	科学技術と人間Ⅰ	2前		2							
	科学技術と人間Ⅱ	2後		2							
	書物と地域	3前		2							
	東西文化の交流Ⅰ	2前		2							
	東西文化の交流Ⅱ	2後		2							
	多文化理解とコミュニケーション	2後		2							
	日欧の交流Ⅰ	2前		2							
	日欧の交流Ⅱ	2後		2							
	地中海文化の展開	3前		2							
	ヨーロッパの歴史と思想Ⅰ	2前		2							
	ヨーロッパの歴史と思想Ⅱ	2後		2							
	日本の文化と歴史Ⅰ	2前		2							
	日本の文化と歴史Ⅱ	2後		2							
	中東の歴史Ⅰ	2前		2							
	中東の歴史Ⅱ	2後		2							
	現代日本社会と伝統文化Ⅰ	2前		2							
	現代日本社会と伝統文化Ⅱ	2後		2							
	日本の近代	3前		2							
	世界の地誌	3前		2							
	地域文化研究ゼミⅠ	3前		2							
	地域文化研究ゼミⅡ	3後		2							
	地域文化研究ゼミⅢ	4前		2							
	地域文化研究ゼミⅣ	4後		2							
	情報コミュニケーション技術の活用Ⅰ	2前		2							
	情報コミュニケーション技術の活用Ⅱ	2後		2							
	資格情報処理Ⅰ	2前		2							
	資格情報処理Ⅱ	2後		2							
	メディア文化論Ⅰ	2前		2							
	メディア文化論Ⅱ	2後		2							
	情報社会論	2前		2							
	調査・統計の基礎	2後		2							
	比較情報産業Ⅰ	2前		2							
	比較情報産業Ⅱ	2後		2							
	映像メディアの制作	3前		2							
	マルチメディアの制作	3後		2							
	情報倫理	3前		2							
	社会調査Ⅰ	3前		2							
	社会調査Ⅱ	3後		2							
	貿易への視点	2前		2							
	貿易の仕組み	2後		2							
	外国為替の仕組みⅠ	2前		2							
	外国為替の仕組みⅡ	2後		2							
	簿記会計の仕組みⅠ	2前		2							
	簿記会計の仕組みⅡ	2後		2							
消費生活と商品Ⅰ	2前		2								
消費生活と商品Ⅱ	2後		2								
現代とビジネスⅠ	2前		2								
現代とビジネスⅡ	2後		2								
消費者と法律	2前		2								
経済活動と法律	2後		2								
貿易の実務Ⅰ	3前		2								
貿易の実務Ⅱ	3後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通研究科目	経営情報システムⅠ	3前		2								
	経営情報システムⅡ	3後		2								
	現代日本の経営Ⅰ	3前		2								
	現代日本の経営Ⅱ	3後		2								
	企業倫理	3前		2								
	マネジメント論	3後		2								
	組織論	3前		2								
	教育の課題Ⅰ	2前		2								
	教育の課題Ⅱ	2後		2								
	生涯教育	2前・後		2								
	学習と行動Ⅰ	2前		2								
	学習と行動Ⅱ	2後		2								
	学校教育研究	2前		2								
	都市と環境Ⅰ	2前		2								
	都市と環境Ⅱ	2後		2								
	日本の生活環境	2前		2								
	生活空間の科学	2後		2								
	現代生活と健康	2前		2								
	健康とスポーツ	2後		2								
	福祉の課題	2前		2								
	福祉とボランティア	2後		2								
	青少年の行動と心理	3後		2								
	教育研究	3後		2								
	教育研究ゼミⅠ	4前		2								
	教育研究ゼミⅡ	4後		2								
	憲法Ⅰ	3前		2								
	憲法Ⅱ	3後		2								
	生物と環境	3前		2								
	生命と科学	3後		2								
	現代社会研究ゼミⅠ	3前		2								
	現代社会研究ゼミⅡ	3後		2								
	現代社会研究ゼミⅢ	4前		2								
	現代社会研究ゼミⅣ	4後		2								
	キャリア開発Ⅰ	2前		2				1				
	キャリア開発Ⅱ	2後		2				1				
	キャリア形成Ⅰ	3前		2				1				
	キャリア形成Ⅱ	3後		2				1				
	論文作成入門Ⅰ	2前		2								教育課程の充実を図るため 科目を追加 (22) 担当 早瀬 明 (専任講師)
	論文作成入門Ⅱ	2後		2								
	特殊研究Ⅰ	3前		2								
	特殊研究Ⅱ	3後		2								
	京都文化論1	2前		2								
京都文化論2	2後		2									
日本語表現研究Ⅰ	3前		2									
日本語表現研究Ⅱ	3後		2									
日本語教授法Ⅰ	3前		2									
日本語教授法Ⅱ	3後		2									
プロジェクト科目	3前		2									
小計 (142- 144科目)	—		0	284 288	0	0	6	0	0	0		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
保健体育科目	健康科学の実践Ⅰ-1	1前		1							
	健康科学の実践Ⅰ-2	1後		1							
	健康科学の実践Ⅱ-1	2前		1							
	健康科学の実践Ⅱ-2	2後		1							
	健康科学の実践Ⅲ-1	3前		1							
	健康科学の実践Ⅲ-2	3後		1							
	健康科学の実践Ⅳ-1	4前		1							
	健康科学の実践Ⅳ-2	4後		1							
	小計（8科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	
総合科目	言語と平和Ⅰ	1前	2				1				
	言語と平和Ⅱ	1後	2			1	1				
	小計（2科目）	—	4	0	0	1	2	0	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門基礎科目	国際コミュニケーションⅠ	1前	2			1						
	国際コミュニケーションⅡ	1後	2					1				
	多文化理解とコミュニケーション論	1前	2									
	多文化共生論	1後	2					1				
	文化研究概説	1前	2					1				
	環境問題概説	1後	2									
	小計（6科目）	—	12	0	0	1	0	3	0	0		
専門演習科目	（日本語を母語とする学生対象）											
	Basic English SeminarⅠ	1前	1					1				
	Basic English SeminarⅡ	1後	1					1				
	Communication WorkshopⅠ	1前	1			1		1				
	Communication WorkshopⅡ	1後	1			1		1				
	Reading and Writing SkillsⅠ	1前	1									
	Reading and Writing SkillsⅡ	1後	1									
	Media EnglishⅠ-1	1前	1			1						
	Media EnglishⅡ-1	1後	1			1						
	Practical English SeminarⅠ	2前	1			1		2				
	Practical English SeminarⅡ	2後	1			1		2				
	Communication WorkshopⅢ	2前	1			1		1				
	Communication WorkshopⅣ	2後	1			1		1				
	Practical English SeminarⅢ	3前	1			1		2				
	Practical English SeminarⅣ	3後	1			1		2				
Communication WorkshopⅤ	3前	1			1		1					
Communication WorkshopⅥ	3後	1			1		1					
小計（16科目）	—	16	0	0	12	0	16	0	0			
専門研究科目	選択A	〔国際地域領域〕										
		◆現代国際事情Ⅰ	1前	2			1					
		◆現代国際事情Ⅱ	1後	2			1					
		◆日本の地理概説	1前	2								
		◆世界の地理概説	1後	2								
		◆日本文化事情Ⅰ	1前	2					1			
		◆日本文化事情Ⅱ	1後	2					1			
		◆現代北米地域事情Ⅰ	2前	2			1	1				
		◆現代北米地域事情Ⅱ	2後	2			1	1				
		◆現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ	2前	2								
		◆現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ	2後	2								
		◆現代アジア地域事情Ⅰ	2前	2								
		◆現代アジア地域事情Ⅱ	2後	2								
		◆現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ	2前	2								
		◆現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ	2後	2								
		◆現代ラテンアメリカ地域事情Ⅰ	2前	2								
		◆現代ラテンアメリカ地域事情Ⅱ	2後	2								
		◆Contemporary SocietyⅠ-1	2前	2			1					
		◆Contemporary SocietyⅠ-2	2後	2			1					
		◆Cross-Cultural StudiesⅠ	2前	2					1			
		◆Cross-Cultural StudiesⅡ	2後	2					1			
		◆Literature and ArtⅠ-1	2前	2								
		◆Literature and ArtⅠ-2	2後	2								
		◆比較文化論Ⅰ	3前	2					1			
		◆比較文化論Ⅱ	3後	2					1			
		◆文化政策マネジメントⅠ	3前	2					1			
◆文化政策マネジメントⅡ	3後	2					1					

他学科の授業科目と区別するため授業科目名称に番号を付記（22）

※ ◆を付した授業科目は、学科間開放科目を示す。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手	
専門 研究 科目	選択 A	◆Destination Studies I		2								
		◆Destination Studies II	3後	2								
		◆Contemporary Society II-1	3前	2				1				
		◆Contemporary Society II-2	3後	2				1				
		◆Intercultural Communication in Practice I	3前	2				1				
		◆Intercultural Communication in Practice II	3後	2				1				
		◆Literature and Art II-1	3前	2								
		◆Literature and Art II-2	3後	2								
		[国際関係領域]										
		◆国際関係の仕組み I	2前	2		1						
		◆国際関係の仕組み II	2後	2		1						
		◆国際貢献 I	2前	2		1						
		◆国際貢献 II	2後	2		1						
		◆NGOとNPO活動入門	2前	2								
		◆国際機構と開発援助	2後	2		1						
		◆現代外交 I	2前	2				1				
		◆現代外交 II	2後	2				1				
		◆International Relations I-1	2前	2		1						
		◆International Relations I-2	2後	2		1						
		◆Peace Studies I-1	2前	2		1						
		◆Peace Studies I-2	2後	2		1						
		◆国際平和協力論 I	3前	2		1						
		◆国際平和協力論 II	3後	2		1						
		◆平和構想論	3前	2		1						
		◆地球環境論	3後	2								
		◆International Relations II-1	3前	2		1						
		◆International Relations II-2	3後	2		1						
		◆Peace Studies II-1	3前	2		1						
		◆Peace Studies II-2	3後	2		1						
		[国際ビジネス領域]										
		◆国際ビジネス入門	2前	2				1				
		◆コミュニティビジネス	2後	2								
		◆ホスピタリティ論	2前	2								
		◆観光ビジネス概論	2後	2								
		◆ビジネス教養演習 1	2前	2								
		◆ホテルビジネス概論	2後	2								
		◆ビジネス教養演習 2	2後	2								
		◆English for Interpreters & Guides I	2前	2					1			
		◆English for Interpreters & Guides II	2後	2					1			
		◆International Business and Management I-1	2前	2								
		◆International Business and Management I-2	2後	2								
◆English for Service Industry I	2前	2					1					
◆English for Service Industry II	2後	2					1					
◆国際ビジネス研究 I	3前	2										
◆国際ビジネス研究 II	3後	2										
◆航空ビジネス概論	3前	2				1						
◆ビジネス教養演習 3	3前	2										
◆ビジネス教養演習 4	3後	2										
◆English for Interpreters & Guides III	3前	2					1					
◆English for Interpreters & Guides IV	3後	2					1					
◆International Business and Management II-1	3前	2										
◆International Business and Management II-2	3後	2										
国際教養ゼミ I	4前	2			2	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門 研究 科目	選択 A	国際教養ゼミⅡ	4後		2		2	1				
		ワークショップ a (研究指導)	4前				1					
		ワークショップ b (研究指導)	4後				1					
		小計 (80科目)	—	0	156	0	24	12	18	0	0	
	選択 B	海外留学	2・3		4							
		海外インターンシップ	2・3		4							
		国際ボランティア	2・3		4							
		フィールドワーク	2・3		4							
		小計 (4科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	
	卒業選択	卒業研究又は卒業論文	4	4			2	2				
小計 (1科目)		—	4	0	0	2	2	0	0	0		
合計 (415科目)		—	38	700	0	3	2	3	0	0		

学位又は称号	学士（文学）	学位又は学科の分野	文学関係																																
教 育 課 程 の 編 成 方 針																																			
<p>国際教養学科は、建学の精神「言語を通して世界の平和を」の実現に向け、文化人類学的な知見を基に、地域の文化や社会についての総合的な教育研究を行い、国際社会において活動するために必要な幅広い知識と実践的なスキルを身につけさせることを目的とする。教育課程では、異なる文化を背景とする人々と共生、協調、協働するという視点から、「国際地域」「国際関係」「国際ビジネス」の領域を設定し、それらに係る科目を相互に関連させ、体系的に英語と日本語で学ぶ。現代の国際社会に関わる諸問題を多元的な視点でとらえ、物事の本質を見極める力、高度な英語運用力、加えて長年積み上げてきた大学の外国語における教育研究を活かし、英語以外の言語によるコミュニケーション能力を養う教育課程を編成する。</p> <p>これらを実現するための工夫として、①少人数教育、②習熟度別授業のクラス編成、③マルチメディアの活用、④ネイティブ教員による充実した実践授業、⑤専門性や経験知を組み合わせるオムニバス方式の授業導入、⑥GPA評価等による厳格な成績評価の実施、⑦国際ボランティアや海外インターンシップなどの体験活動を重視し、「学び」と「実践」を融合した教育を展開する。</p> <p>また、1日7講時制と半期で授業が完結するセメスター制度により、3つの領域を横断的に履修できるプログラムが組めるようにする。</p>																																			
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法		授 業 期 間 等																																	
<p>[日本語を母語とする学生対象]</p> <table border="0"> <tr> <td>総合科目</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門基礎科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門演習科目</td> <td>16単位</td> </tr> <tr> <td> 専門研究科目</td> <td>38単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通研究科目</td> <td>12単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語研究科目</td> <td>4単位※</td> </tr> <tr> <td> 学科間開放科目（注2）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 卒業選択</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>教養教育科目</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通基礎科目（注3）</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語基礎科目</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td> 第3外国語科目（注4）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 保健体育科目</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td>重点履修科目（注1）</td> <td>22単位</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124単位</td> </tr> </table> <p>注1：重点履修科目は、専門・教養教育科目の中で※印を付記した科目区分の必要単位数を超えて修得した単位を算入する。</p> <p>注2：学科間開放科目は、所属学科以外の学科の専門科目の中で◆印を付記した授業科目を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注3：全学共通基礎科目の中で、情報科目の2単位を必修とする。</p> <p>注4：英語と第2外国語基礎科目で履修する外国語以外に、第3以上の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>（履修科目の年間登録単位数の上限は48単位とし、2年次以降はGPA評価により40単位とする。）</p>		総合科目	4単位	専門教育科目	12単位	専門基礎科目	12単位	専門演習科目	16単位	専門研究科目	38単位※	全学共通研究科目	12単位※	第2外国語研究科目	4単位※	学科間開放科目（注2）	— ※	卒業選択	4単位	教養教育科目	8単位※	全学共通基礎科目（注3）	8単位※	第2外国語基礎科目	4単位	第3外国語科目（注4）	— ※	保健体育科目	— ※	重点履修科目（注1）	22単位	合計	124単位	1 学年の学期区分	2 期
		総合科目	4単位																																
		専門教育科目	12単位																																
専門基礎科目	12単位																																		
専門演習科目	16単位																																		
専門研究科目	38単位※																																		
全学共通研究科目	12単位※																																		
第2外国語研究科目	4単位※																																		
学科間開放科目（注2）	— ※																																		
卒業選択	4単位																																		
教養教育科目	8単位※																																		
全学共通基礎科目（注3）	8単位※																																		
第2外国語基礎科目	4単位																																		
第3外国語科目（注4）	— ※																																		
保健体育科目	— ※																																		
重点履修科目（注1）	22単位																																		
合計	124単位																																		
<p>[外国人留学生対象]</p> <table border="0"> <tr> <td>総合科目</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門基礎科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門演習科目</td> <td>16単位</td> </tr> <tr> <td> 専門研究科目</td> <td>38単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通研究科目</td> <td>12単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語研究科目（注2）</td> <td>4単位※</td> </tr> <tr> <td> 学科間開放科目（注3）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 卒業選択</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>教養教育科目</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通基礎科目（注4）</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語基礎科目（注2）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td> 第3外国語科目（注5）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 保健体育科目</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td>重点履修科目（注1）</td> <td>22単位</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124単位</td> </tr> </table> <p>注1：重点履修科目は、専門・教養教育科目の中で※印を付記した科目区分の必要単位数を超えて修得した単位を算入する。</p> <p>注2：第2外国語基礎科目と第2外国語研究科目の4単位は、日本語学科の第1外国語科目の中から授業科目を選択する。</p> <p>注3：学科間開放科目は、所属学科以外の学科の専門科目の中で◆印を付記した授業科目を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注4：全学共通基礎科目の中で、情報科目の2単位を必修とする。</p> <p>注5：英語と第2外国語基礎科目で履修する外国語以外に、第3以上の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>（履修科目の年間登録単位数の上限は48単位とし、2年次以降はGPA評価により40単位とする。）</p>		総合科目	4単位	専門教育科目	12単位	専門基礎科目	12単位	専門演習科目	16単位	専門研究科目	38単位※	全学共通研究科目	12単位※	第2外国語研究科目（注2）	4単位※	学科間開放科目（注3）	— ※	卒業選択	4単位	教養教育科目	8単位※	全学共通基礎科目（注4）	8単位※	第2外国語基礎科目（注2）	4単位	第3外国語科目（注5）	— ※	保健体育科目	— ※	重点履修科目（注1）	22単位	合計	124単位	1 学期の授業期間	15 週
		総合科目	4単位																																
専門教育科目	12単位																																		
専門基礎科目	12単位																																		
専門演習科目	16単位																																		
専門研究科目	38単位※																																		
全学共通研究科目	12単位※																																		
第2外国語研究科目（注2）	4単位※																																		
学科間開放科目（注3）	— ※																																		
卒業選択	4単位																																		
教養教育科目	8単位※																																		
全学共通基礎科目（注4）	8単位※																																		
第2外国語基礎科目（注2）	4単位																																		
第3外国語科目（注5）	— ※																																		
保健体育科目	— ※																																		
重点履修科目（注1）	22単位																																		
合計	124単位																																		
<p>[外国人留学生対象]</p> <table border="0"> <tr> <td>総合科目</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>専門教育科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門基礎科目</td> <td>12単位</td> </tr> <tr> <td> 専門演習科目</td> <td>16単位</td> </tr> <tr> <td> 専門研究科目</td> <td>38単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通研究科目</td> <td>12単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語研究科目（注2）</td> <td>4単位※</td> </tr> <tr> <td> 学科間開放科目（注3）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 卒業選択</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td>教養教育科目</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 全学共通基礎科目（注4）</td> <td>8単位※</td> </tr> <tr> <td> 第2外国語基礎科目（注2）</td> <td>4単位</td> </tr> <tr> <td> 第3外国語科目（注5）</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td> 保健体育科目</td> <td>— ※</td> </tr> <tr> <td>重点履修科目（注1）</td> <td>22単位</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124単位</td> </tr> </table> <p>注1：重点履修科目は、専門・教養教育科目の中で※印を付記した科目区分の必要単位数を超えて修得した単位を算入する。</p> <p>注2：第2外国語基礎科目と第2外国語研究科目の4単位は、日本語学科の第1外国語科目の中から授業科目を選択する。</p> <p>注3：学科間開放科目は、所属学科以外の学科の専門科目の中で◆印を付記した授業科目を修得する場合の科目区分である。</p> <p>注4：全学共通基礎科目の中で、情報科目の2単位を必修とする。</p> <p>注5：英語と第2外国語基礎科目で履修する外国語以外に、第3以上の外国語を修得する場合の科目区分である。</p> <p>（履修科目の年間登録単位数の上限は48単位とし、2年次以降はGPA評価により40単位とする。）</p>		総合科目	4単位	専門教育科目	12単位	専門基礎科目	12単位	専門演習科目	16単位	専門研究科目	38単位※	全学共通研究科目	12単位※	第2外国語研究科目（注2）	4単位※	学科間開放科目（注3）	— ※	卒業選択	4単位	教養教育科目	8単位※	全学共通基礎科目（注4）	8単位※	第2外国語基礎科目（注2）	4単位	第3外国語科目（注5）	— ※	保健体育科目	— ※	重点履修科目（注1）	22単位	合計	124単位	1 時限の授業時間	90 分
		総合科目	4単位																																
専門教育科目	12単位																																		
専門基礎科目	12単位																																		
専門演習科目	16単位																																		
専門研究科目	38単位※																																		
全学共通研究科目	12単位※																																		
第2外国語研究科目（注2）	4単位※																																		
学科間開放科目（注3）	— ※																																		
卒業選択	4単位																																		
教養教育科目	8単位※																																		
全学共通基礎科目（注4）	8単位※																																		
第2外国語基礎科目（注2）	4単位																																		
第3外国語科目（注5）	— ※																																		
保健体育科目	— ※																																		
重点履修科目（注1）	22単位																																		
合計	124単位																																		

（注）・届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。

・届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度届出以前）についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 26	科目 387	科目 0	科目 413	科目 26 [0]	科目 389 [2]	科目 0 [0]	科目 415 [2]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{0}{413} = \boxed{0}$$

(注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	京都外国語短期大学と 共用 校舎敷地と別地 ①徒歩2分、0.15km ②徒歩5分、0.3km ③バス30分、12km			
	校舎敷地	8,178 m ²	18,223 m ²	744 m ²	27,145 m ²				
	運動場用地	22,560 m ²	4,120 m ²	5,781 m ²	32,461 m ²				
	小 計	30,738 m ²	22,343 m ²	6,525 m ²	59,606 m ²				
	そ の 他	5,901 m ²	0 m ²	0 m ²	5,901 m ²				
	合 計	36,639 m ²	22,343 m ²	6,525 m ²	65,507 m ²				
(2) 校 舎		専 用 31,042 m ² (31,042 m ²)	共 用 448 m ² (448 m ²)	共用する他の 学校等の専用 2,912 m ² (2,912 m ²)	計 34,402 m ² (34,402 m ²)	京都外国語短期大学と 共用			
(3) 教 室 等		講 義 室 7 0 68 室	演 習 室 2 2 21 室	実験実習室 0 室	情報処理学習施設 5 室 (補助職員 4人)	語学学習施設 6 室 (補助職員 3人)	講義室及び演習室以外 は、京都外国語短期大 学と共用		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 国際教養学科		室 数 8 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 (図書) 503,000 [266,000] (496,172 [264,471]) (学術雑誌) 4,057 [1,444] (4,041 [1,436]) (電子ジャーナル) 2,232 [2,232] (2,232 [2,232]) (京都外国語短期大学と 共用) 視聴覚資料は京都外国語 大学・京都外国語短期大 学共用 教育研究活動を一層充実 させるため当初の予定よ り多く図書等を購入した ため。(22)	
	国際教養学科	21,600 [8,090] (20,558 [7,690]) (20,160 [7,610])	210 [85] (198 [79]) (194 [77])	244 [244] (244 [244]) (153 [153])	26,100 (25,205) (24,709)	2,450 (2,406) (2,363)	480 (480)		
	計	21,600 [8,090] (20,558 [7,690]) (20,160 [7,610])	210 [85] (198 [79]) (194 [77])	244 [244] (244 [244]) (153 [153])	26,100 (25,205) (24,709)	2,450 (2,406) (2,363)	480 (480)		
(6) 図 書 館		面 積 3,035 m ²	閱 覧 座 席 数 545 席	収 納 可 能 冊 数 約700,000冊		京都外国語短期大学と 共用			
(7) 体 育 館		面 積 1,765 m ²	体育館以外のスポーツ施設の概要 グラウンド・テニスコート・バレーコート・弓道場等						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体 図書費には、電子 ジャーナル、デー タベースの整備費(運用 コストを含む)を含む
		教員1人当り研究費等	450千円	450千円	図書購入費	41,700千円	42,700千円	42,700千円	
	共同研究費等	4,000千円	4,000千円	設備購入費	21,000千円	21,000千円	21,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次 1,420千円	第2年次 1,170千円	第3年次 1,170千円	第4年次 1,170千円	第5年次 —千円	第6年次 —千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入 : 入学検定料収入・証明手数料収入 補助金収入 : 国庫補助金収入・地方公共団体補助金 資産運用収入 : 利息収入・施設利用収入						

(注) ・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

- ・「(3)教室等」「(5)図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	京 都 外 国 語 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
外国語学部	年	人	年次 人	人		倍			
英米語学科	4	355	3年次 70人	1,560	学士 (文学)	1.22	昭和 34年度	京都府京都市 右京区西院 笠目町6番地	
スペイン語学科	4	64	3年次 3人	262	学士 (文学)	1.21	昭和 38年度		
フランス語学科	4	60	3年次 3人	246	学士 (文学)	1.22	昭和 41年度		
ドイツ語学科	4	60	3年次 3人	246	学士 (文学)	1.17	昭和 42年度		
ブラジルポルトガル語学科	4	60	3年次 3人	246	学士 (文学)	1.20	昭和 42年度		
中国語学科	4	64	3年次 12人	280	学士 (文学)	1.29	昭和 49年度		
日本語学科	4	60	3年次 8人	256	学士 (文学)	1.26	平成 4年度		
イタリア語学科	4	60	3年次 3人	246	学士 (文学)	1.22	平成 16年度		
国際教養学科	4	60	3年次 4人	60	学士 (文学)	1.25	平成 22年度		
大学の名称	京 都 外 国 語 短 期 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
キャリア英語科	2	140	—	280	短期大学士 (英語)	0.92	昭和 25年度	京都府京都市 右京区西院 笠目町6番地	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<外国語学部 国際教養学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画				変更状況				備考	
専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)		就任予定 年月
専	教授	イシグリ ツトム 石栗 勉	平成23年4月	国際関係の仕組み I 国際関係の仕組み II 国際貢献 I 国際貢献 II 国際機構と開発援助 国際平和協力論 I 国際平和協力論 II 平和構想論 Peace Studies II-1 Peace Studies II-2 国際教養ゼミ I 国際教養ゼミ II 卒業論文					
兼	教授	イシグリ ツトム 石栗 勉	平成22年9月	言語と平和 II					
専	教授	クマガイ トシキ 熊谷 俊樹	平成22年4月	国際コミュニケーション I Media English I Media English II Practical English Seminar I Practical English Seminar II Practical English Seminar III Practical English Seminar IV International Relations I-1 International Relations I-2 International Relations II-1 International Relations II-2 国際教養ゼミ I 国際教養ゼミ II 卒業論文					
専	教授 (学科 長)	クレイグ スミス Craig Smith	平成22年4月	Communication Workshop I Communication Workshop II Communication Workshop III Communication Workshop IV Communication Workshop V Communication Workshop VI 現代北米地域事情 I ※ 現代北米地域事情 II ※ Contemporary Society I-1 Contemporary Society I-2 Peace Studies I-1 Peace Studies I-2					

届出時の計画				変更状況				備考		
専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)		就任予定 年月	担当授業科目名
専任	准教授	イケザキ ヒロアキ 池崎 宏昭	平成23年4月	キャリア開発Ⅰ キャリア開発Ⅱ キャリア形成Ⅰ キャリア形成Ⅱ 国際ビジネス入門 ※ 航空ビジネス概論 ワークショップ a (研究指導) ワークショップ b (研究指導) 卒業研究						
兼任	准教授	イケザキ ヒロアキ 池崎 宏昭	平成22年4月	キャリアデザインを考える						
専任	准教授	クニヤス トシヒコ 國安 俊彦	平成22年4月	言語と平和Ⅰ ※ 言語と平和Ⅱ 国際政治学の基礎 国際政治学を学ぶ 国際政治史Ⅰ 国際政治史Ⅱ 現代国際事情Ⅰ 現代国際事情Ⅱ 現代北米地域事情Ⅰ ※ 現代北米地域事情Ⅱ ※ 現代外交Ⅰ 現代外交Ⅱ 国際教養ゼミⅠ 国際教養ゼミⅡ 卒業論文						
専任	講師	レベッカ カルマン Rebecca Calman	平成22年4月	国際コミュニケーションⅡ Communication WorkshopⅠ Communication WorkshopⅡ Communication WorkshopⅢ Communication WorkshopⅣ Communication WorkshopⅤ Communication WorkshopⅥ Cross-Cultural StudiesⅠ Cross-Cultural StudiesⅡ Contemporary SocietyⅡ-1 Contemporary SocietyⅡ-2 Intercultural Communication in PracticeⅠ Intercultural Communication in PracticeⅡ						

届出時の計画				変更状況				備考		
専任兼担兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)		就任予定 年月	担当授業科目名
専	講師	カワカミ サチコ 河上 幸子	平成22年4月	多文化共生論 文化研究概説 日本文化事情Ⅰ 日本文化事情Ⅱ Basic English SeminarⅠ Basic English SeminarⅡ Practical English SeminarⅠ Practical English SeminarⅡ Practical English SeminarⅢ Practical English SeminarⅣ 比較文化論Ⅰ 比較文化論Ⅱ 文化政策マネジメントⅠ 文化政策マネジメントⅡ						
専	講師	フジクラ ナオコ 藤倉 なおこ	平成23年4月	Practical English SeminarⅠ Practical English SeminarⅡ Practical English SeminarⅢ Practical English SeminarⅣ English for Interpreters & GuidesⅠ English for Interpreters & GuidesⅡ English for Interpreters & GuidesⅢ English for Interpreters & GuidesⅣ English for Service IndustryⅠ English for Service IndustryⅡ						

届出時の計画					変更状況					
専任 兼任 担任 兼任	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
<共通>										
兼任	教授	イヤナガ シロウ 彌永 史郎	平成23年4月	ポルトガル語1 (2言語同時学習EP) ポルトガル語2 (2言語同時学習EP)						
兼任	教授	オオイシ ヒデオ 大石 秀夫	平成22年4月	日本国憲法1 日本国憲法2 憲法I 憲法II 法学を学ぶ 法と社会						
兼任	教授	オオガキ キシロウ 大垣 貴志郎	平成23年4月	現代ラテンアメリカ地域事情I※ 現代ラテンアメリカ地域事情II※						
兼任	教授	オオハシ マサアキ 大橋 成光	平成23年4月	国際社会と地域1(欧州)I 国際社会と地域1(欧州)II						
兼任	教授	オオヤマ ハジメ 大山 肇	平成22年4月	健康を考える 健康生活の営み 現代生活と健康 健康科学の実践I-1 健康科学の実践I-2 健康科学の実践II-1 健康科学の実践II-2 健康科学の実践III-1 健康科学の実践III-2 健康科学の実践IV-1 健康科学の実践IV-2						
兼任	教授	オカベ ユキコ 岡部 由紀子	平成22年4月	言語と平和II 芸術に親しむ 芸術と社会 ヨーロッパの美術I ヨーロッパの美術II 地域文化研究ゼミI 地域文化研究ゼミII 地域文化研究ゼミIII 地域文化研究ゼミIV						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	オカモト トシヒロ 岡本 俊裕	平成22年4月	言語と平和 I ※ 中国語 1 (2言語同時学習EC) 中国語 2 (2言語同時学習EC)						
兼任	教授	オクガワ ヨシヒサ 奥川 義尚	平成22年9月	言語と平和 II						
兼任	教授	オノ タカヒロ 小野 隆啓	平成22年4月	フランス語 1 (2言語同時学習EF) フランス語 2 (2言語同時学習EF) 言語の仕組み 言語の成り立ち						
兼任	教授	カゲヤマ ヒサト 影山 久人	平成22年4月	言語と平和 II ミクロ経済の基礎 マクロ経済の基礎 国際関係研究ゼミ I 国際関係研究ゼミ II 国際関係研究ゼミ III 国際関係研究ゼミ IV 国際経済史 I 国際経済史 II						
兼任	教授	カジカワ ユウジ 梶川 裕司	平成22年4月	言語と平和 I ※ 言語と平和 II 青少年の行動と心理 学校教育研究 教育研究 教育研究ゼミ I 教育研究ゼミ II						
兼任	教授	キタダ クニヒコ 喜多田 久仁彦	平成22年4月	基礎中国語 中国語 I - 1 中国語 II - 1 中国語 III - 1						
兼任	教授	キヨセ タカシ 清瀬 卓	平成23年4月	イタリア語 1 (2言語同時学習E1) イタリア語 2 (2言語同時学習E1)						
兼任	教授	コマツ キュウヤ 小松 久也	平成23年4月	日欧の交流 I 日欧の交流 II						

届出時の計画				変更状況						
専任兼担兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	サカモト キシオ 坂本 季詩雄	平成23年4月	Literature and the Arts I-1 Literature and the Arts I-2						
兼担	教授	ササキ シンイチ 佐々木 伸一	平成23年4月	京都文化論1 京都文化論2						
兼担	教授	スミダ イクノリ 住田 育法	平成23年4月	現代ラテンアメリカ地域事情 I ※ 現代ラテンアメリカ地域事情 II ※						
兼担	教授	ツジ アサオ 辻 浅夫	平成22年4月	スポーツ文化論 I スポーツ文化論 II 地域文化研究ゼミ I 地域文化研究ゼミ II 地域文化研究ゼミ III 地域文化研究ゼミ IV 健康科学の実践 I-1 健康科学の実践 I-2						
兼担	教授	ツジ トヨハル 辻 豊治	平成22年9月	言語と平和 II 国際関係研究ゼミ I 国際関係研究ゼミ II 国際関係研究ゼミ III 国際関係研究ゼミ IV 国際経済と地域2(途上国) I 国際経済と地域2(途上国) II 国際社会と地域4(南北問題) I 国際社会と地域4(南北問題) II 現代ラテンアメリカ地域事情 I ※ 現代ラテンアメリカ地域事情 II ※						
兼担	教授	トウゲ トシユキ 峠 敏之	平成22年4月	人間行動学 学習と行動 I 学習と行動 II						

届出時の計画				変更状況					
専任 兼任 担任 兼任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任 の別	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	ナガタニ クニヒコ 長谷 邦彦	平成22年4月	言語と平和Ⅱ メディアと言語 メディアと社会 日本語表現研究Ⅰ 日本語表現研究Ⅱ 現代社会研究ゼミⅠ 現代社会研究ゼミⅡ 現代社会研究ゼミⅢ 現代社会研究ゼミⅣ メディア文化論Ⅰ メディア文化論Ⅱ					
兼任	教授	ジェフリー バーグランド Jeffrey Berglund	平成22年4月	多文化理解とコミュニケー ション 多文化理解とコミュニケー ション論					
兼任	教授	ヒグチ ジョウ 樋口 穰	平成22年9月	言語と平和Ⅱ 日本の文化と歴史Ⅰ 日本の文化と歴史Ⅱ 地域文化研究ゼミⅠ 地域文化研究ゼミⅡ 地域文化研究ゼミⅢ 地域文化研究ゼミⅣ 現代日本社会と伝統文化Ⅰ 現代日本社会と伝統文化Ⅱ					
兼任	教授	ヒラヤマ ユヅキ 平山 弓月	平成23年4月	京都文化論 1 京都文化論 2					
兼任	教授	ヒロセ タダアキ 廣瀬 忠昭	平成22年4月	基礎ポルトガル語 ポルトガル語Ⅰ－1					
兼任	教授	フクイ ナオヒデ 福井 直秀	平成22年9月	言語と平和Ⅱ 日本の近代 現代社会研究ゼミⅠ 現代社会研究ゼミⅡ 現代社会研究ゼミⅢ 現代社会研究ゼミⅣ 教育研究ゼミⅠ 教育研究ゼミⅡ					

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 兼任 兼任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 兼任 の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	教授	フクハラ アキロウ 福原 啓郎	平成22年4月	世界史の見方 世界史に学ぶ 言語と平和Ⅱ アジアの文化 アジアの歴史 地域文化研究ゼミⅠ 地域文化研究ゼミⅡ 地域文化研究ゼミⅢ 地域文化研究ゼミⅣ						
兼任	教授	フナスギ シンイチ 舟杉 真一	平成23年4月	フランス語 1 (2言語同時学習EF) フランス語 2 (2言語同時学習EF)						
兼任	教授	ホリカワ テツシ 堀川 徹志	平成22年4月	言語と平和Ⅰ ※						
兼任	教授	ホリカワ トオル 堀川 徹	平成22年9月	言語と平和Ⅱ トルコ語Ⅰ トルコ語Ⅱ 地中海文化の展開 東西文化の交流Ⅰ 東西文化の交流Ⅱ 地域文化研究ゼミⅠ 地域文化研究ゼミⅡ 地域文化研究ゼミⅢ 地域文化研究ゼミⅣ						
兼任	教授	ジャック ペルノ Jacques Perno	平成22年4月	言語と平和Ⅰ ※						
兼任	教授	マンダ エツオ 萬田 悦生	平成22年4月	現代文明論Ⅰ 民主政治と現代社会Ⅰ 民主政治と現代社会Ⅱ 政治学の基礎 政治学と現代						
兼任	教授	ミスミ ヨシツグ 三角 美次	平成22年4月	基礎フランス語						
兼任	教授	モトヤマ チトシ 元山 千歳	平成24年4月	Literature and the ArtsⅡ-1 Literature and the ArtsⅡ-2						

届出時の計画				変更状況						
専任兼任 担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼任 担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	准教授	タテイワ レイコ 立岩 礼子	平成23年4月	スペイン語1 (2言語同時学習ES) スペイン語2 (2言語同時学習ES)						
兼任	准教授	ナカニシ クミコ 中西 久実子	平成24年4月	日本語教授法Ⅰ 日本語教授法Ⅱ						
兼任	准教授	エレン ナカミズ Ellen Nakamizu	平成23年9月	ポルトガル語Ⅲ-2						
兼任	准教授	アンゲリカ ニシモト Angelika Nishimoto	平成22年9月	ドイツ語Ⅰ-2						
兼任	准教授	ハネダ チコ 羽根田 知子	平成23年4月	ドイツ語1 (2言語同時学習EG) ドイツ語2 (2言語同時学習EG)	兼任	講師	ツツイ トモヤ 筒井 友弥	平成22年4月	ドイツ語1 (2言語同時学習EG) ドイツ語2 (2言語同時学習EG)	羽根田准教授の担当授業科目変更のため、平成22年度より担当者を変更(22)
兼任	准教授	ムトウ ケンスケ 武藤 研介	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 基礎ロシア語 ロシア語Ⅰ-1 ロシア語Ⅱ-1 ロシア語Ⅲ-1 国際社会と地域2 (ロシア東欧)Ⅰ 国際社会と地域2 (ロシア東欧)Ⅱ 現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ ※ 現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ ※						
兼任	准教授	ムラカミ マサユキ 村上 正行	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 情報数学 情報技術の実践 資格情報処理Ⅰ 資格情報処理Ⅱ 現代社会研究ゼミⅠ 現代社会研究ゼミⅡ 現代社会研究ゼミⅢ 現代社会研究ゼミⅣ 情報社会論 調査・統計の基礎 情報コミュニケーション技術の活用Ⅰ 情報コミュニケーション技術の活用Ⅱ						

届出時の計画				変更状況						
専任兼任兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼任兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ベドロ アイレス Pedro Aires	平成22年4月	ポルトガル語Ⅱ-2 基礎ポルトガル語 ポルトガル語Ⅰ-2						
兼任	講師	エダモト マスヒロ 枝元 益祐	平成22年9月	言語と平和Ⅱ 書物と地域 現代社会研究ゼミⅠ 現代社会研究ゼミⅡ 現代社会研究ゼミⅢ 現代社会研究ゼミⅣ		准教授				平成22年4月 准教授に昇格のため 職名を変更(22)
兼任	講師	シブヤ ヨシカタ 渋谷 良方	平成23年4月	ドイツ語1(2言語同時学習EG) ドイツ語2(2言語同時学習EG)						
兼任	講師	ナカヤマ トモコ 中山 智子	平成22年4月	基礎フランス語						
兼任	講師	ハタダ アヤ 畑田 彩	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 生命の成り立ち 自然を知る 自然を考える 現代社会研究ゼミⅠ 現代社会研究ゼミⅡ 現代社会研究ゼミⅢ 現代社会研究ゼミⅣ 生命の仕組み 生物と環境 環境問題概説 地球環境論						
兼任	講師	フジモト コウジ 藤本 幸治	平成23年4月	イタリア語1(2言語同時学習EI) イタリア語2(2言語同時学習EI)		准教授				平成22年4月 准教授に昇格のため 職名を変更(22)
兼任	講師	アイカワ マサオ 相川 真佐夫	平成22年4月	言語と平和Ⅰ ※ 中国語1(2言語同時学習EC) 中国語2(2言語同時学習EC)						
兼任	講師	アスカイ マサトモ 飛鳥井 雅友	平成22年4月	基礎ドイツ語						
兼任	講師	アリマ トシノリ 有馬 敏則	平成23年4月	金融の仕組みⅠ 金融の仕組みⅡ 外国為替の仕組みⅠ 外国為替の仕組みⅡ						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	イ ボギョン 李 宝瓊	平成22年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－2 コリア語Ⅱ－1 コリア語Ⅲ－1						
兼任	講師	イシカワ ヤスシゲ 石川 保茂	平成23年4月	スペイン語1 (2言語同時学習ES) スペイン語2 (2言語同時学習ES) ポルトガル語1 (2言語同時学習EP) ポルトガル語2 (2言語同時学習EP)						
兼任	講師	イシダ ノブヨシ 石田 信義	平成22年4月	人類学を学ぶ ヒト・社会・文化						
兼任	講師	イシマル クミコ 石丸 久美子	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ－1 フランス語Ⅱ－1 フランス語Ⅲ－1	兼任					平成22年4月 専任教員就任のため 兼任に変更(22)
兼任	講師	イズミ フミアキ 泉 文明	平成22年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－1 コリア語Ⅱ－1 コリア語Ⅲ－1	兼任	講師	キム ミジョン 金 美廷	平成23年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－1 コリア語Ⅱ－1 コリア語Ⅲ－1	平成22年3月 担当教員退職のため 平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	イツガイ ケンイチ 磯貝 健一	平成23年4月	現代中東・アフリカ地域事情Ⅰ ※ 現代中東・アフリカ地域事情Ⅱ ※						
兼任	講師	イチノミヤ タカコ 一宮 孝子	平成23年4月	タイ語Ⅰ タイ語Ⅱ						
兼任	講師	イマデ トシヒコ 今出 敏彦	平成23年4月	キリスト教世界の思想と社会						
兼任	講師	イマムラ サトル 今村 悟	平成22年4月	健康科学の実践Ⅱ－1 健康科学の実践Ⅱ－2 健康科学の実践Ⅲ－1 健康科学の実践Ⅲ－2 健康科学の実践Ⅳ－1 健康科学の実践Ⅳ－2 健康科学の実践Ⅰ－1 健康科学の実践Ⅰ－2						
兼任	講師	イリヤマ シンイチ 入山 慎一	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ－1 スペイン語Ⅱ－1 スペイン語Ⅲ－1						
兼任	講師	イワオ タカノリ 岩男 考哲	平成22年4月	日本語を知る 日本語を問う	兼任	講師	モリシタ クニコ 森下 訓子	平成23年4月	日本語を知る 日本語を問う	平成22年3月 担当教員退職のため 平成22年度より 担当者の変更(22)

届出時の計画					変更状況				
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	イワサキ チアキ 岩崎 千晶	平成22年4月	映像メディアの制作 マルチメディアの制作 情報技術の実践	兼任	キシ マキコ 岸 磨貴子	平成23年4月	映像メディアの制作 マルチメディアの制作 情報技術の実践	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ウエシマ ヨウイチロウ 上島 洋一郎	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 情報技術の実践					
兼任	講師	ウエダ ヒロアキ 上田 博晟	平成24年4月	国際ビジネス研究Ⅰ ※					
兼任	講師	ウメダ ミヨコ 梅田 美代子	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-1 スペイン語Ⅱ-1 スペイン語Ⅲ-1					
兼任	講師	マルティナ ウメムラ Martina Umemura	平成23年4月	ドイツ語Ⅱ-2 ドイツ語Ⅲ-2					
兼任	講師	ウメモト エイジ 梅本 英二	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-1 スペイン語Ⅱ-1 スペイン語Ⅲ-1					
兼任	講師	オウ アシン 王 亜新	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ-2 中国語Ⅱ-2 中国語Ⅲ-2					
兼任	講師	オウ リョウ 王 凌	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ-1 中国語Ⅱ-1 中国語Ⅲ-1					
兼任	講師	オオタ セイコ 太田 靖子	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-1 スペイン語Ⅱ-1 スペイン語Ⅲ-1					
兼任	講師	オオノ ハジメ 大野 啓	平成22年4月	民俗学を学ぶ 民衆と伝承					
兼任	講師	ユリア オオノ Julia Ono	平成22年9月	ドイツ語Ⅰ-2 ドイツ語Ⅱ-2 ドイツ語Ⅲ-2					
兼任	講師	オカモト マサコ 岡本 雅子	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 情報技術の実践					

届出時の計画				変更状況						
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	オガワ アヤコ 小川 絢子	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 情報技術の実践						
兼任	講師	オグラ タカシ 小倉 孝	平成23年4月	比較情報産業Ⅰ 比較情報産業Ⅱ						
兼任	講師	オザワ ショウコ 小澤 祥子	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ-1						
兼任	講師	オバタ ノリオ 小幡 範雄	平成23年4月	日本の生活環境						
兼任	講師	カジハラ ミエコ 梶原 三恵子	平成23年4月	インド語Ⅰ インド語Ⅱ						
兼任	講師	カネコ テツタ 金子 哲太	平成22年4月	基礎ドイツ語 ドイツ語Ⅰ-1						
兼任	講師	カネヤマ ミユキ 兼山 美幸	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ-1 フランス語Ⅱ-1 フランス語Ⅲ-1						
兼任	講師	カミノヤマ ケンイチ 上ノ山 賢一	平成22年9月	言語と平和Ⅱ	兼任	講師	オダ ユウイチ 小田 勇一	平成23年9月	言語と平和Ⅱ	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	カバツン カロリーナ Capasso Carolina	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ-2 イタリア語Ⅱ-2 イタリア語Ⅲ-2						
兼任	講師	カワグチ キョウコ 川口 恭子	平成22年4月	情報コミュニケーション技術の活用Ⅰ 情報コミュニケーション技術の活用Ⅱ 情報技術の実践						
兼任	講師	カワバタ タカシ 河端 隆志	平成24年9月	生命と科学						
兼任	講師	カンノ ルイ 菅野 類	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ-1 イタリア語Ⅱ-1 イタリア語Ⅲ-1						
兼任	講師	クドウ ヤスコ 工藤 泰子	平成23年4月	ホスピタリティ論 観光ビジネス概論						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任 兼任	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ハンネ クナーベン Hanne Knaepen	平成22年4月	基礎オランダ語 オランダ語Ⅰ-2 オランダ語Ⅱ-2 オランダ語Ⅲ-2						
兼任	講師	クニキ ヒロユキ 国木 博之	平成22年4月	基礎ドイツ語 ドイツ語Ⅱ-1 ドイツ語Ⅲ-1						
兼任	講師	クマガイ トモミ 熊谷 知実	平成22年4月	基礎ドイツ語 ドイツ語Ⅰ-1 現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ ※ 現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ ※						
兼任	講師	クロダ エリコ 黒田 恵梨子	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ-1 フランス語Ⅱ-1 フランス語Ⅲ-1						
兼任	講師	クワガタ ヒロシ 桑形 広司	平成22年4月	基礎ドイツ語 ドイツ語Ⅰ-1 ドイツ語Ⅱ-1 ドイツ語Ⅲ-1						
兼任	講師	ラウル ゲレーロ Raul Guerrero	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-2	兼任	教授	ルイス カナレス Luiz Canales	平成23年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-2	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	コウ シュウ 江 秀	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ-2 中国語Ⅱ-2 中国語Ⅲ-2						
兼任	講師	コタケ ケンイチ 小竹 健一	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ-1 健康科学の実践Ⅰ-2						
兼任	講師	コバタケ コウジロウ 小島 孝治郎	平成24年4月	国際ビジネス研究Ⅰ ※ International Business and ManagementⅡ-1 ※ International Business and ManagementⅡ-2 ※						
兼任	講師	コバヤシ ヨシユキ 小林 慶行	平成24年9月	国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	コモリ ケイコ 小森 敬子	平成23年4月	ビジネス教養演習1 ビジネス教養演習4						

届出時の計画				変更状況						
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	コンドウ シンジ 近藤 伸二	平成23年4月	国際社会と地域5 (アジア) I 国際社会と地域5 (アジア) II						
兼任	講師	コンドウ ミホ 近藤 美穂	平成22年4月	日本の地理概説						
兼任	講師	アレハンドロ コン トラス Alejandro Contreras	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-2 スペイン語Ⅱ-2 スペイン語Ⅲ-2						
兼任	講師	コンノ タカユキ 今野 貴之	平成22年4月	情報技術の実践 言語と平和Ⅱ						
兼任	講師	サ コウ 左 虹	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ-2 中国語Ⅱ-2 中国語Ⅲ-2						
兼任	講師	サイトウ ヒサシ 齋藤 尚志	平成23年4月	教育の課題Ⅰ 教育の課題Ⅱ						
兼任	講師	サカイ タカマサ 酒井 高正	平成22年4月	地理学を学ぶ						
兼任	講師	サカウエ シンイチ 阪上 進一	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ-1						
兼任	講師	ササダ キョウショウ 笹田 教彰	平成22年4月	宗教と人間Ⅰ 宗教と人間Ⅱ 世界の諸宗教						
兼任	講師	サトウ ヒサミツ 佐藤 久光	平成22年4月	現代社会の見方 現代と社会						
兼任	講師	サトウ マリコ 佐藤 まり子	平成23年9月	現代アジア地域事情Ⅱ ※						
兼任	講師	サトウ ヨシナオ 佐藤 義尚	平成23年4月	ラテン語Ⅰ ラテン語Ⅱ ギリシア語Ⅰ ギリシア語Ⅱ						

届出時の計画				変更状況						
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	アンドレ ジェモン Andre Geymond	平成22年9月	フランス語Ⅰ－2 フランス語Ⅱ－2 フランス語Ⅲ－2						
兼任	講師	シマ リョウコ 島 令子	平成22年4月	Reading and Writing Skills Ⅰ Reading and Writing Skills Ⅱ						
兼任	講師	シマダ コウシチ 島田 幸七	平成22年4月	キャリアデザインを考える						
兼任	講師	シマムラ ノリコ 島村 典子	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－1 中国語Ⅱ－1 中国語Ⅲ－1						
兼任	講師	シムラ マサキ 志村 真幸	平成22年9月	言語と平和Ⅱ						
兼任	講師	ジュゼッペ ジョルダノ Giuseppe Giordano	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ－2 イタリア語Ⅱ－2 イタリア語Ⅲ－2	兼任	講師	オズヴァルト メルクール Osvaldo Mercuri	平成23年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ－2 イタリア語Ⅱ－2 イタリア語Ⅲ－2	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	シン ジェギョン 辛 在卿	平成24年4月	経営情報システムⅠ 経営情報システムⅡ						
兼任	講師	スアマ マサカズ 須天 正和	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ－1 健康科学の実践Ⅰ－2	兼任	講師	ナカジマ ダイスケ 中嶋 大輔	平成23年4月	健康科学の実践Ⅰ－1 健康科学の実践Ⅰ－2	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	スズキ カズミ 鈴木 和巳	平成24年4月	国際ビジネス研究Ⅰ ※ 国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	スズキ シゲトシ 鈴木 重利	平成24年4月	国際ビジネス研究Ⅰ ※						
兼任	講師	スズキ ヤスオ 鈴木 康央	平成23年4月	ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ						
兼任	講師	ソ ミンジョン 徐 民静	平成22年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－1 コリア語Ⅱ－2 コリア語Ⅲ－2						

届出時の計画				変更状況					
専任 兼任 担任 兼任 の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任 の別	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ソン キョンミ 孫 京美	平成22年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－2 コリア語Ⅱ－2 コリア語Ⅲ－2 社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ	兼任	リ ホウン 李 虎雄	平成23年4月	基礎コリア語 コリア語Ⅰ－2 コリア語Ⅱ－2 コリア語Ⅲ－2	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ムラヤマ トオル 村山 徹	平成23年4月	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ	兼任	タケモト アキヨシ 竹本 明義	平成23年4月	国際社会と地域3(北米)Ⅰ 国際社会と地域3(北米)Ⅱ	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	タナブ ヤスノリ 田名部 康範	平成23年4月	福祉の課題 福祉とボランティア					
兼任	講師	タニガワ リュウイチ 谷川 竜一	平成23年9月	現代アジア地域事情Ⅱ ※					
兼任	講師	オラシオ ダンテス Horacio Dantes	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ－2 スペイン語Ⅱ－2 スペイン語Ⅲ－2					
兼任	講師	マリア チクラナ Maria Chiclana	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ－2 スペイン語Ⅱ－2 スペイン語Ⅲ－2					
兼任	講師	ツツイ トモヤ 筒井 友弥	平成22年4月	基礎ドイツ語					
兼任	講師	ドイ マサキ 土井 正樹	平成22年4月	考古学を学ぶ 考古学の今					
兼任	講師	トウコウ ヒロヒデ 東光 博英	平成23年4月	ポルトガル語Ⅱ－1 ポルトガル語Ⅲ－1					
兼任	講師	トダ ゴロウ 戸田 五郎	平成22年4月	国際法の仕組み 国際法の課題					
兼任	講師	トダ タカヒサ 戸田 貴久	平成22年4月	情報技術の実践					
兼任	講師	トミオカ アケミ 富岡 明美	平成22年4月	ジェンダーを考える ジェンダーと社会					
兼任	講師	ナカ ミキコ 中 みき子	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－1					

届出時の計画				変更状況						
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ナカシマ カツミ 中島 克己	平成23年4月	財政の仕組みⅠ 財政の仕組みⅡ						
兼任	講師	ナカジマ ダイスケ 中嶋 大輔	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ-1 健康科学の実践Ⅰ-2 健康科学の実践Ⅱ-1 健康科学の実践Ⅱ-2 健康科学の実践Ⅲ-1 健康科学の実践Ⅲ-2 健康科学の実践Ⅳ-1 健康科学の実践Ⅳ-2						
兼任	講師	ナカタニ マスミ 仲谷 満寿美	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ-1 イタリア語Ⅱ-1 イタリア語Ⅲ-1						
兼任	講師	ナガマツ タケヒコ 永松 雄彦	平成22年9月	言語と平和Ⅱ 地域文化研究ゼミⅠ 地域文化研究ゼミⅡ 地域文化研究ゼミⅢ 地域文化研究ゼミⅣ 現代文明論Ⅱ ヨーロッパの歴史と思想Ⅰ ヨーロッパの歴史と思想Ⅱ 現代ヨーロッパ地域事情Ⅰ ※ 現代ヨーロッパ地域事情Ⅱ ※						
兼任	講師	ナカムラ トオル 中村 亨	平成23年4月	国際経済と地域1(欧米)Ⅰ 国際経済と地域1(欧米)Ⅱ 経済原論Ⅰ 経済原論Ⅱ 国際経済の仕組み 国際経済と日本						
兼任	講師	ニシ マサル 西 政治	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ-1 健康科学の実践Ⅰ-2						
兼任	講師	ニシウ マサヨシ 西宇 正嘉	平成22年4月	宇宙の科学 地球の科学						
兼任	講師	ニシカワ ヒロシ 西川 博	平成22年9月	世界の地理概説 ビジネス教養演習3						
兼任	講師	ニシダ エイジ 西田 英二	平成22年4月	同和教育と人権 多文化理解と人権						

届出時の計画				変更状況						
専任兼任 担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼任 担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ニシムラ ヒデヤ 西村 秀哉	平成23年4月	都市と環境 I 都市と環境 II						
兼任	講師	ニシムラ ミドリ 西村 みどり	平成23年9月	生活空間の科学						
兼任	講師	ニノミヤ アヤコ 二宮 文子	平成22年4月	アジアの歴史 アジアの文化	兼任	講師	イソガイ マスミ 磯貝 真澄	平成23年4月	アジアの歴史 アジアの文化	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ノモト ナオキ 野本 直記	平成24年4月	International Business and Management II-1 ※ International Business and Management II-2 ※						
兼任	講師	ハットリ サトシ 服部 聡	平成24年4月	特殊研究 I 特殊研究 II						
兼任	講師	ハットリ モトヒコ 服部 元彦	平成22年4月	基礎中国語 中国語 I - 1						
兼任	講師	ハマシマ サトシ 濱島 聡	平成24年4月	Destination Studies I						
兼任	講師	ハマダ エミ 濱田 絵美	平成23年4月	消費者と法律 経済活動と法律	兼任	講師	シモダ ユキ 下田 由紀	平成23年4月	消費者と法律 経済活動と法律	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ハサブラブ ハミッド Hassbrabu Hamid	平成22年4月	基礎アラビア語 アラビア語 I - 2 アラビア語 II - 2 アラビア語 III - 2 現代中東・アフリカ地域事情 I ※ 現代中東・アフリカ地域事情 II ※	兼任	講師	タケダ アマニ 竹田 亜麻仁	平成22年4月	基礎アラビア語 アラビア語 I - 2 アラビア語 II - 2 アラビア語 III - 2 現代中東・アフリカ地域事情 I ※ 現代中東・アフリカ地域事情 II ※	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ハヤシ エイコ 林 栄子	平成22年4月	健康科学の実践 I - 1 健康科学の実践 I - 2 健康科学の実践 II - 1 健康科学の実践 II - 2 健康科学の実践 III - 1 健康科学の実践 III - 2 健康科学の実践 IV - 1 健康科学の実践 IV - 2						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ハヤセ アキラ 早瀬 明	平成22年4月	言語と平和 I ※ 言語と平和 II 論理的文章の読解 論理的文章の作成 ヨーロッパの哲学 I ヨーロッパの哲学 II 地域文化研究ゼミ I 地域文化研究ゼミ II 地域文化研究ゼミ III 地域文化研究ゼミ IV						
					兼任	講師	ハヤセ アキラ 早瀬 明	平成22年4月	論文作成入門 I 論文作成入門 I	平成22年4月から 教育課程の充実を 図るため、科目を 追加(22)
兼任	講師	ハラダ ヨウコ 原田 曜子	平成22年4月	Reading and Writing Skills I Reading and Writing Skills II						
兼任	講師	アンナ バリノヴァ Anna Barinova	平成22年9月	ロシア語 I - 2						
兼任	講師	マリ-フランソワズ バルドウ Marie- Francoise Bardou	平成22年9月	フランス語 I - 2 フランス語 II - 2 フランス語 III - 2						
兼任	講師	イグナシオ ビカリオ Ignacio Vicario	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語 I - 2 スペイン語 II - 2 スペイン語 III - 2						
兼任	講師	ヒラオカ ヨシオ 平岡 由夫	平成22年4月	数学に親しむ 数学を知る						
兼任	講師	ヒラノ ヨシヒコ 平野 嘉彦	平成22年4月	健康とスポーツ 健康科学の実践 I - 1 健康科学の実践 I - 2						
兼任	講師	ヒラバヤシ アキヒコ 平林 明彦	平成24年9月	国際ビジネス研究 II ※						
兼任	講師	ヒラヤマ ルミ 平山 るみ	平成22年4月	言語と平和 II 情報技術の実践	兼任	講師	オカムラ チエコ 岡村 千恵子	平成23年4月	言語と平和 II 情報技術の実践	平成22年3月 担当教員退職のため 平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	ヒロセ マコト 廣瀬 真琴	平成22年4月	情報技術の実践						
兼任	講師	ハビエル フェルナンデス Javier Fernandez	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語 II - 2						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	フケ タカヒロ 福家 崇洋	平成22年4月	言語と平和Ⅱ 情報技術の実践						
兼任	講師	フジイ キチロウ 藤井 吉郎	平成23年4月	国際ビジネス入門 ※ 国際ビジネス研究Ⅰ ※ 国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	フジイ マコト 藤井 眞	平成24年4月	国際ビジネス研究Ⅰ ※						
兼任	講師	フジカワ タカシ 藤川 嵩	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ-1 健康科学の実践Ⅰ-2						
兼任	講師	フジタ カズタカ 藤田 和孝	平成22年9月	言語と平和Ⅱ 貿易への視点 貿易の仕組み 貿易の実務Ⅰ 貿易の実務Ⅱ						
兼任	講師	ジャクリーン フジタ Jacqueline Foujita	平成23年4月	フランス語Ⅱ-2 フランス語Ⅲ-2						
兼任	講師	フジワラ テルアキ 藤原 照明	平成23年4月	国際ビジネス入門 ※ 国際ビジネス研究Ⅰ ※ 国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	エリザベッタ ボルク Elisabetta Porcu	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ-2 イタリア語Ⅱ-2 イタリア語Ⅲ-2	兼任	講師	カバッソ カロリーナ Capasso Carolina	平成23年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ-2 イタリア語Ⅱ-2 イタリア語Ⅲ-2	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)
兼任	講師	エリザベト ホルメーレス Elisabeth Hollemeeresch	平成22年4月	基礎オランダ語 オランダ語Ⅰ-1 オランダ語Ⅱ-1 オランダ語Ⅲ-1						
兼任	講師	ホンゴウ コウジ 本郷 浩二	平成22年4月	同和教育と人権 多文化理解と人権						
兼任	講師	マエカワ アイ 前川 愛	平成23年4月	現代アジア地域事情Ⅰ ※						
兼任	講師	マキ ヨシアキ 牧 良明	平成23年4月	現代とビジネスⅠ 現代とビジネスⅡ 現代日本の経営Ⅰ 現代日本の経営Ⅱ マネージメント論 組織論	兼任	講師	タカシマ チサコ 高島 知佐子	平成23年4月	現代とビジネスⅠ 現代とビジネスⅡ 現代日本の経営Ⅰ 現代日本の経営Ⅱ マネージメント論 組織論	平成22年3月 担当教員退職のため平成22年度より 担当者の変更(22)

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	マツオ ミズホ 松尾 瑞穂	平成23年4月	現代アジア地域事情Ⅰ ※						
兼任	講師	マツシタ エリコ 松下 恵利子	平成22年4月	情報技術の実践						
兼任	講師	マツナガ ジンイチ 松永 仁一	平成23年4月	International Business and ManagementⅠ-1 International Business and ManagementⅠ-2						
兼任	講師	ソフィー ミズトリ Sophie Mizutori	平成22年9月	フランス語Ⅰ-2						
兼任	講師	ミネモト ハルキ 峯元 晴輝	平成24年9月	国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	ミヤオカ マモル 宮岡 守	平成24年9月	国際ビジネス研究Ⅱ ※						
兼任	講師	ミヤケ タケシ 三宅 岳史	平成24年4月	情報倫理 企業倫理						
兼任	講師	ミワ ヨシノリ 巳波 義典	平成22年4月	情報コミュニケーション技術の活用Ⅰ 情報コミュニケーション技術の活用Ⅱ 情報技術の実践						
兼任	講師	ムラタ ヤスコ 村田 靖子	平成22年4月	基礎アラビア語 アラビア語Ⅰ-1 アラビア語Ⅱ-1 アラビア語Ⅲ-1						
兼任	講師	ムラヤマ サトシ 村山 聡	平成22年4月	欧米の歴史 欧米の文化						
兼任	講師	モトバ アツシ 元場 敦史	平成23年4月	簿記会計の仕組みⅠ 簿記会計の仕組みⅡ						
兼任	講師	モリ ナオカ 森 直香	平成22年4月	スペイン語Ⅱ-1 スペイン語Ⅲ-1 基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ-1						
兼任	講師	モリシタ クニコ 森下 訓子	平成22年4月	日本語を知る 日本語を問う						
兼任	講師	モリヤ アキコ 守屋 亜紀子	平成23年9月	現代アジア地域事情Ⅱ ※						
兼任	講師	モリヤ ハルオ 守屋 晴雄	平成23年4月	消費生活と商品Ⅰ 消費生活と商品Ⅱ						

届出時の計画				変更状況						
専任 兼任 担任 兼任	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任 兼任 担任 兼任	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ヤギ タカアキ 八木 隆明	平成23年4月	生涯教育						
兼任	講師	ヤジマ ヨウイチ 矢島 洋一	平成22年9月	言語と平和Ⅱ イスラム世界の思想と社会 中東の歴史Ⅰ 中東の歴史Ⅱ						
兼任	講師	オクサーナ ヤスダ Oksana Yasuda	平成23年4月	ロシア語Ⅱ－2 ロシア語Ⅲ－2						
兼任	講師	ヤナギダ ヒロアキ 柳田 博明	平成24年9月	Destination Studies Ⅱ						
兼任	講師	ヤブキ ヒデオ 藪木 榮夫	平成23年4月	科学技術と人間Ⅰ 科学技術と人間Ⅱ						
兼任	講師	ヤマカワ セイタロウ 山川 清太郎	平成22年4月	基礎フランス語						
兼任	講師	ヤマサキ シュンエイ 山崎 俊鋭	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－1 中国語Ⅱ－1 中国語Ⅲ－1						
兼任	講師	ヤマサキ ヨシヒロ 山崎 善弘	平成22年4月	日本史の見方 日本史に学ぶ						
兼任	講師	ヤマシタ サトシ 山下 哲	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ－1 健康科学の実践Ⅰ－2 健康科学の実践Ⅱ－1 健康科学の実践Ⅱ－2 健康科学の実践Ⅲ－1 健康科学の実践Ⅲ－2 健康科学の実践Ⅳ－1 健康科学の実践Ⅳ－2						
兼任	講師	ヤマダ カツアキ 山田 勝明	平成23年9月	ホテルビジネス概論 ビジネス教養演習2						
兼任	講師	ヤマダ サダコ 山田 貞子	平成22年4月	健康科学の実践Ⅰ－1 健康科学の実践Ⅰ－2						
兼任	講師	ヤマダ ヒロミ 山田 廣己	平成22年4月	法学を学ぶ 法と社会 日本国憲法1 日本国憲法2						

届出時の計画				変更状況						
専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名	就任予定 年月	担当授業科目名	専任兼担任の別	職名	フリガナ 氏名 (年齢)	就任予定 年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	ヨシトミ アヤ 吉富 文	平成22年4月	基礎イタリア語 イタリア語Ⅰ－1 イタリア語Ⅱ－1 イタリア語Ⅲ－1						
兼任	講師	ヨシトミ シゲタカ 吉富 茂隆	平成24年4月	International Business and Management Ⅱ-1 ※ International Business and Management Ⅱ-2 ※						
兼任	講師	ヨシトミ シズヨ 吉富 志津代	平成23年4月	NGOとNPO活動入門 コミュニティビジネス プロジェクト科目						
兼任	講師	ヨネダ トミヒコ 米田 富彦	平成22年4月	基礎スペイン語 スペイン語Ⅰ－1						
兼任	講師	ジョジアン ラゴネル Josiane Lagonnelle	平成22年4月	基礎フランス語 フランス語Ⅰ－2						
兼任	講師	リ ネイ 李 寧	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－2 中国語Ⅱ－2 中国語Ⅲ－2						
兼任	講師	リュウ シキョウ 劉 志強	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－2 中国語Ⅱ－2 中国語Ⅲ－2						
兼任	講師	エン・スリブディ レスタリ Eni Sribudi Lestari	平成23年4月	インドネシア語Ⅰ インドネシア語Ⅱ						
兼任	講師	ロクシマ リリアン 六島 莉莉安	平成22年4月	基礎中国語 中国語Ⅰ－2 中国語Ⅱ－1 中国語Ⅲ－1						
兼任	講師	ワダ リョウゾウ 和田 稜三	平成24年4月	世界の地誌						

(注) ・設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢を、「変更状況」には平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
3	2	3				3	2	3				
(2)	(1)	(2)	()	()	()	[0]	[0]	[0]	[]	[]	[]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由 (該当なし)

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任 (就任辞退を含む) 等の理由
1			
2			
3			

(注) ・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 (該当なし)

--

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

(該当なし)

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<外国語学部 国際教養学科>

(1) 設置計画変更事項等 (特になし)

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>学則第20条(本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする)に基づき、本学の教育活動の質的向上と発展を図るため、FD特別委員会を2008年4月に設置している。委員は教員が13名、職員5名で構成している。 (「京都外国語大学FD特別委員会規程」(平成20年3月22日制定)を添付)</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <p>年間5回(4/16・6/4・7/2・10/12・1/14)の委員会を開催した。教授会等の会議日程に合わせて実施しており、公務または病気以外での欠席はない。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD活動の企画・実施に関する事項 ・ 全学のFD活動の評価に関する事項 ・ 学科等が行うFD活動の支援に関する事項 ・ 授業評価アンケートの実施に関する事項 ・ 授業評価アンケート結果の管理・フィードバックに関する事項 ・ FD活動及び授業評価アンケートに関する情報の収集と提供 ・ FD活動に関連する他の委員会等との連携に関する事項 ・ その他、FD活動及び授業評価アンケートに関する事項 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学外での合宿形式による専任教員研修会 ・ 学内での授業科目担当者の合同セミナー ・ 学科別の授業科目担当者研修会 ・ 授業評価アンケート

b 実施方法

- ・専任教員研修会は、夏季休暇中に一泊二日の合宿形式で、基調講演、学内教員発表・問題提議、指定討論、ラウンドテーブル、分科会のプログラムで実施している。
- ・授業科目担当者合同セミナーは、授業期間外に日程を設定して、学外から教員を招聘し、授業改善に関する講演、学内教員の発表、質疑応答のプログラムで実施している。
- ・学科別の授業科目担当者研修会は、3月に次年度の担当者打ち合わせ会の日程に合わせて、各学科で授業方法の教育内容・方法のための研修会や公開FDを実施している。
- ・授業評価アンケートは、対象科目の授業中にアンケート用紙を配布し、記入後回収する方法で実施している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・専任教員研修会は、9月10日と11日に実施し、専任教員（契約教員を除く）93名のうち86名が参加した。
- ・授業科目担当者合同セミナーは、3月1日に実施し、65名が参加した。
- ・学科別授業科目担当者研修会は、3月6日実施の担当者打ち合わせ会に参加した264名を対象に、学科別で実施した。
- ・授業評価アンケートは、春学期には必修科目を中心として6月下旬に、秋学期は選択科目を中心として12月上旬に、全開講科目を対象に実施している。春学期が918科目を対象に915科目（実施率99.7%）で、秋学期は819科目を対象に815科目（実施率99.5%）で実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

専任教員研修会・授業科目担当者合同セミナー・学科別授業科目担当者研修会で検討された事項は、FD特別委員会を経て、必要に応じて学長の諮問委員会で審議し、答申する方式を取っている。リメディアル教育における学習支援の実施や外国語の学習到達目標の設定等は、この方式により制度化している。授業評価アンケートについては、集計結果を3週間以内に担当教員にフィードバックし、授業内容や教育方法の工夫・改善を、授業期間内や次年度シラバスに反映できるようにしている。全体の集計結果についてはホームページで公開し、個々の授業科目の受講生にはポータルサイトを活用した「WEBキャンパス」によりフィードバックし、情報の公開に努めている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学は、これまで一つの言語に関する専門性と深く結びついている学科を設置してきたが、新しく設置した国際教養学科では、学生が特定の言語・地域に捉われず、国際社会の中で活動することを目的とする。そのため、世界の文化を多角的に理解し、現代の国際社会における課題を学際的な視点から捉えることができる幅広い知識と課題発見、問題解決能力を育成する。

国際教養学科の教育課程は、外国語によるコミュニケーション能力の育成と、地域の文化や社会に関する総合的な研究を重視している。1年次では、専門基礎科目及び専門演習科目において、専門的研究をするための基礎となる知識と技能を身につける。また、総合科目「言語と平和」では、本学の建学の精神である「PAX MUNDI PER LINGUAS 一言語を通して世界の平和を―」が現代社会の重要な課題であることを理解させ、本学で学ぶ基本的姿勢を身につける導入教育のほか、英語以外の外国語を学ぶなど当初計画したカリキュラムに沿って順調に進行している。

国際教養学科の教育課程の運営については、次年度以降の就任予定教員を含め、毎月1回定期的に会議を開き、必要に応じて教学部署の職員が参加して、教育課程や授業内容に関する活発な意見交換を行い、その結果を基に学科のリーフレットや紹介ビデオを作成するなどして開設準備と広報活動を行ってきた。

志願者・入学状況については、本学科の設置趣旨が深く理解され、各入学試験に予想以上に志願者を集めることができ、入学定員60名に対して75名の入学者があった。

学生と教員、職員が協同して、この新しい国際教養学科を完成年度に向けてより充実したものにすため、毎月1回ランチミーティングを実施し、学生の意見を直接聴取し、授業改善に繋げていく。

開設年度であるため、設置の趣旨・目的の達成度を測ることが困難な事項が多いが、これからの将来に向け、さらに充実を図っていく。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・当該学科開設年度(平成22年度)の報告書の公表時期：平成23年7月末日予定

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書「アカデミックレポート」を毎年刊行し、CD-ROM版を日本私立大学協会加盟大学及び京都地区の全大学に送付、専任教員全員に配布。冊子版を学内全部署に配付、学生閲覧用として図書館に設置。
- ・本学ホームページ上に、平成22年8月上旬公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受け、評価結果は「適合」であった。

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (2010年 6 月 30 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
「未定」 (http://www.)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

京都外国語大学 F D特別委員会規程

(平成20年3月22日制定)

(目的)

第1条 京都外国語大学（以下「本学」という。）学則第20条に基づき、本学の教育活動の質的向上と発展を図るため、ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）特別委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(委員会の任務)

第2条 委員会の任務は次のとおりとする。

- (1) 全学のFD活動の企画・実施に関する事項
- (2) 全学のFD活動の評価に関する事項
- (3) 学科等が行うFD活動の支援に関する事項
- (4) 授業評価アンケートの実施に関する事項
- (5) 授業評価アンケート結果の管理・フィードバックに関する事項
- (6) FD活動及び授業評価アンケートに関する情報の収集と提供
- (7) FD活動に関連する他の委員会等との連携に関する事項
- (8) その他、FD活動及び授業評価アンケートに関する事項

(構成)

第3条 委員会は、学長の委嘱により、次の委員をもって構成する。

- (1) 副学長
- (2) 専任教員から数名
- (3) 事務職員から数名

(委員の任期)

第4条 委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

(委員長、副委員長、書記)

第5条 委員会に、委員長、副委員長及び書記を置く。

- 2 委員長は、学長がこれを委嘱する。
- 3 副委員長及び書記は、委員長がこれを委嘱する。

(委員以外の者の扱い)

第6条 委員長は、必要と認めたとき、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

(議長)

第7条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

- 2 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を行う。

(委員会の成立要件)

第8条 委員会は、委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって可否を決する。可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(小委員会)

第9条 委員会が必要と認めるときは、小委員会を設けることができる。

2 小委員会の構成等については、委員会が定める。

(報 告)

第10条 委員長は、必要に応じてFD活動の内容・経過等について学長、学科長会議、大学教授会又は専任教員連絡会議に報告する。

(規程の改廃)

第11条 この規程の改廃については、委員会の議を経て学長がこれを行う。

(所 管)

第12条 委員会の事務は、教務部が各部署と連携してこれを行う。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。